

第3回学園運営協議会

2024.9.26

前期学校評価について



「コミュニケーション」「地域貢献」に関する設問に対して子どもたちの自己評価が高いのは、それだけがんばっているからである。保護者評価との違いが課題。

吉田委員

「地域貢献」というキーワードは大事。これが根付かないと「安心・安全」や「定住のまちづくり」につながらない。学園運営協議会に大いに期待している。

去年はコミュニティスクールを象徴するような避難所運営学習が実施された。今年、他のコミセンから視察希望があったが、今年には実施されなため依頼を断り、残念だった。できたら地域と協働した防災学習は今後継続してほしい。

古後委員

池田委員

学校・家庭・地域の重点的取組



【学校】基礎学力は学力調査の結果、県、全国と比べて概ね上回っている。「自己決定・自己選択」のある授業や「日の里カリキュラム」の授業については、次回の学校運営協議会で見てもらいたい。

【地域】防災行事は学園と協力し合って進めていく。地域行事で児童生徒ボランティアが活躍する場面を積極的に作っていく。子どもの居場所づくりも引き続き大切にしていこう。

【家庭】「チャレンジ10」「家でもあいさつ」「ほめて伸ばす」の取組について、保護者に聞き取りができていない現状がある。



運営協議会の様子